

(参考)

■事業経緯

- 2015年 9月 第1回神奈川県東名軸渋滞ボトルネック検討ワーキンググループ
・渋滞状況の確認
・渋滞要因の分析
- 2015年12月 第2回神奈川県東名軸渋滞ボトルネック検討ワーキンググループ
・対策案の決定
- 2016年10月 工事着手
- 2021年 7月 大和トンネルを含む西側区間(上り線約 3km、下り線約 2km)の付加車線の運用開始

■渋滞状況

東名 横浜町田 IC～海老名 JCT 間は、1 日平均 13 万台が通行する日本屈指の重交通区間であることに加えて、アップダウンが多いことや大和トンネルによる速度低下などの影響で、渋滞が慢性化しています。

平成 31・令和元年の IC 区間別・渋滞ワーストランキング(令和 2 年 6 月、国土交通省発表)では、海老名 JCT～横浜町田 IC(上り線)がワースト 1 位、横浜町田 IC～海老名 JCT(下り線)がワースト 4 位となっています。

【参考】 IC 区間別渋滞ワーストランキング(平成 31・令和元年、年間合計) ※国土交通省発表

- 1 位 東名高速道路(上り) 海老名 JCT～横浜町田 IC : 渋滞損失時間 171.5 万人・時間/年
- 4 位 東名高速道路(下り) 横浜町田 IC～海老名 JCT : 渋滞損失時間 110.6 万人・時間/年

■大和トンネル付近(上り線、名古屋側坑口)の交通状況の変化



工事着手前



2021年7月運用開始後